011026_左人工膝関節置換術

ステップ名称	ステップ１		ステップ２	ステップ３		ステップ４	ステップ５	ステップ６		
	1日前	基準日			1日後	2日後～3日後	4日後～6日後	7日後～8日後	9日後～14日後	15日後
		術前	術中	術後						
到達目標	手術に対する心身の準備ができる			創痛がコントロールできる		介助で車いすに移乗ができる	自力で身体の移動が安全に行なえる	**膝が90度程度屈曲できる**		
								サークルもしくは杖歩行が安全にできる		
処置	浣腸をします		手術室で尿の管が入ります	酸素マスク、心電図モニターなどをつけます	心電図モニターを外します	おしっこの管を抜きます	膝の屈伸運動を機械を装着して行います 9時ごろ 30分 16時ごろ 30分	膝の屈伸運動を機械を装着して行います 9時ごろ 30分 16時ごろ 30分	適宜、傷の確認をします	急性期病棟から退院・転院または転棟します
	手術する側のしるしをつけます			マッサージ機をつけます	マッサージ機は動けるようになれば外します	膝の屈伸運動を機械を装着して行います 9時ごろ 30分 16時ごろ 30分	適宜、傷の確認をします	適宜、傷の確認をします	14日後、傷にはってある防水フィルムをはがします	
	手術する側のしるしを確認します			創部に管が入っています	創部の管を抜きます	適宜、傷の確認をします				
					適宜、傷の確認をします					
検査			膝のレントゲンがあります		血液検査があります			7日後に血液検査があります	14日後に血液検査があります	
								7日後に膝のレントゲンがあります	14日後に膝のレントゲンがあります	
体温・呼吸・循環	入院時に体温、脈拍などをはかります	手術へ行く前に体温などをはかります		適宜体温、脈拍などをはかります	6時　10時　14時　19時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時　14時　19時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時　19時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります
注射				持続点滴中です 抗菌薬の点滴を行ないます	終了後点滴を抜きます 抗菌薬の点滴を行ないます					
投薬	持参薬があればお知らせください	午前6時　指示のお薬があれば飲みます			朝から鎮痛剤と胃薬を服用します	2日後から血栓予防の薬を開始します				
清潔・排泄	シャワー浴をおこないます	手術30分前に排尿を済ませてください			身体を拭きます	2日後、創部に防水フィルムを貼付したらシャワー浴ができます				退院後、入浴できます
		排便の確認をします								
		朝は歯磨きをします								
食事	夕食後から絶食です お茶・水は飲めます	朝から絶飲絶食です 朝7時以降水分は取れません		帰室6時間後に指示で飲水ができます						退院後、制限はありません
				夕から食事が始まります						
活動・安静度	制限はありません			ベッド上で安静にします（患肢を枕で上げます）	病棟でリハビリを開始します		5日後、リハビリ室へ車いすで行きます	8日後から理学療法士の許可で病棟内をサークル歩行できます	13日後、リハビリ室で階段昇降練習をします	退院後、重労働やスポーツは医師の許可があるまでできません
								8日後、リハビリ室で杖歩行練習をします		
教育・指導・説明・リハビリ	主治医から手術について説明があります		家族の方は待合室でお待ちください	家族の方に手術結果について説明があります		リハビリがあります	リハビリがあります	リハビリがあります	リハビリがあります	次回外来受診日を確認します
	看護師から手術について説明があります			痛みが強い時はお知らせください	理学療法士や作業療法士からリハビリについて説明があります					リハビリがあります
	理学療法士から術後のリハビリについて説明があります				自主リハビリを開始します					
	薬剤師から薬について説明があります				リハビリがあります					
	特別な栄養管理の必要性（有）									
書類	手術同意書・麻酔同意書・輸血同意書を看護師詰所に提出してください									退院療養計画書、請求書を渡します
手術										